じんせい

谷山　智砂　三愛病院愛2病棟看護師長

社会医療法人仁生会細木病院グループ情報誌　http://jinsei-kai.c.ooco.jp/

2018（平成30）年
8
No.380

仁生会

『高知県認証介護事業所』に認証されました！

高知県の高齢者人口は、平成32年にはピークを迎え、その後は減少に転じると見込まれていますが、総人口が減少することから、高齢化率は平成32年以降も上昇すると予想されています。

高知県では、平成22年より「日本一の健康長寿県構想」を策定し、「県民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることのできる」ことを目指しています。今期の構想の5つの柱は、大目標Ⅰ「壮年期の死亡率の改善」、大目標Ⅱ「地域地域で安心して住み続けられる県づくり」、大目標Ⅲ「厳しい環境にある子供たちへの支援」、大目標Ⅳ「少子化対策の抜本強化」、大目標Ⅴ「医療や介護などサービス提供を担う人材の安定確保と産業化」で、本格的な対策が推進されています。

「高知県介護事業所認証評価制度」は、大目標Ⅴの実現のための施策にあたります。人材育成体制、職場環境、介護サービスの提供体制、社会貢献など、介護職員の育成や定着、利用者満足度の向上につながることが期待される取り組みについて、県が一定の基準を定め、この基準を満たしている法人（事業所）を認証するもので、今年度から始まった制度です。このたび8法人が認証され、仁生会も認証を受けることができました。6月14日には尾﨑高知県知事から認証書を交付していただきました。

高知県認証介護事業所認証マーク

尾﨑知事から認証書を受ける
廣井在宅部長

今回の認証を受けるにあたっては、書類提出期間が短く、提出書類の多さと点検シートのページの厚さにめまいを感じたこと、仁生会全体の介護事業所との調整、5時間にわたる現地聞き取り調査など大変でしたが、にこやかに寄り添うオレンジ色の認証マークが、そのすべてを包み込んでくれているように感じます。

全国に10年先行して高齢化が進んでいる高知県。労働人口が減少する中で、介護の仕事に就く人材を確保していくことは、管理者の使命だと思います。「皆が集まる介護事業所」を目指し、次のステージに向けて進んでいきたいと思います。

（在宅部長　廣井三紀）

高知県認証介護事業所として認証を受けた
仁生会細木病院グループの対象施設・事業所一覧

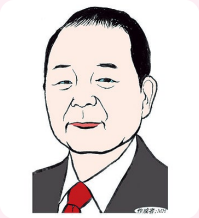
	サービス種別	事業所名
細木病院	訪問介護	ホームヘルパーステーション城西
	地域密着型通所介護	デイサービスいちご学校
	認知症対応型通所介護 介護予防認知症対応型通所介護	デイサービス赤とんぼ デイサービスさくらんぼ
	通所リハビリテーション 介護予防通所リハビリテーション	老人デイケアゆうゆう
	認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護	グループホーム西町 グループホームハッピー万々 グループホーム赤とんぼ グループホームさくらんぼ
三愛病院	訪問介護	ホームヘルパーステーション高知
	通所介護	デイサービスいろは
	通所リハビリテーション 介護予防通所リハビリテーション	老人保健施設あうん高知 （デイケア・ファイト）
	認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護	グループホームいろは丸
	介護老人保健施設 短期入所療養介護	老人保健施設あうん高知
	介護療養型医療施設 短期入所療養介護	三愛病院（愛3病棟）
日高クリニック	認知症対応型通所介護 介護予防認知症対応型通所介護	通所介護ひまわり
	通所リハビリテーション 介護予防通所リハビリテーション	老人デイ・ケア シルバーコスモス
	認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護	グループホームひだかの里

細木病院グループは、高知県から、介護職員の育成や定着、利用者満足度の向上に向けて積極的に取り組んでいる介護事業所として認証を受けています。

細木病院グループは、国の次世代育成支援一般事業主認定と高知県次世代育成支援企業の認証を受けています。

時事エッセー

夫婦付随の条件



仁生会理事長
細木秀美

私は結婚52年目を過ぎた。長く続けられたのも、家内のおかげである…と言いたいところだが、実際、我慢と忍耐の52年なのかなあと感じている。しかし、長く続けられたことに、本当に感謝している。特に昔から、家内がいないと、家の中のことは何にも分からないし、炊事、洗濯、掃除…何一つ満足にできないので、とても一人で暮らしてはいけない。

最近、インターネットにオーストラリア人が「長く結婚生活を続ける10箇条」を載せていた。これを読んで、人間って、人種や肌の色や住む所が変わっても、世界中で同じ感覚を持つし、その通りだと感じた。

①愛より尊敬。結婚当初は愛が全てと誰でも思うだろうが、次第に相手を尊敬できる関係になろう。

②相手の目に惚れる。誰でも、年を取って老けて、いずれ、しわくちゃの腰の曲がった老人になっていく。しかし、目だけは年を取らない。

③一緒に地雷原を突破している。長い人生の途中には、突然、多くの危機が訪れる。それを二人で協力して地雷を踏み付けないように乗り越えよう。

④別人になった相手を受け入れる。年を経れば、若さを次第に失い、老け、人生の過ごし方によっては別人のようになる。そんな、相手をお互いに認め合おう。

⑤良いチームになる。お互いの長所、欠点を補い合うことで、人生を大過なく過ごそう。

⑥お互いの欲の量が違う。空腹時や何か欲しい物、何でも二人が違った考えを持つ。そのことを認めよう。

⑦パートナーとは友人関係。夫婦は一心同体ではない。個々の人間として、良い隣人として認める。

⑧良い時を味わいながら、悪い時に備える。長い人生を共にするには、良かったなあと思う時に、悪くなった時のリスク管理をしよう。

⑨他のカップルと比べない。他人と比べても仕方がないのに、人間は他人と比べたがる。

⑩忍耐、忍耐、忍耐…。これは、私が半世紀以上、家内と付き合って、自我を通すより、折れるところは折れて、お互いを認め合うことが、離れられないパートナーを得る秘訣だと思う…の10の条件だ。皆様、いかがお考えでしょうか。

仁生会

教育委員会集合教育「生活習慣病の生理学と治療学」開催

7月4日に細木病院において、仁生会グループ職員に対して、仁生会教育委員会による集合教育が開催され、145名の職員が参加しました。講師は、深田順一三愛病院院長が務めました。講演内容の概略を次に述べます。

疾病の要因は、外部要因（病原体や事故など）、遺伝的要因（遺伝子異常や加齢など）、生活習慣要因（食生活、運動、喫煙や飲酒など）に分けられる。生活習慣を要因とする疾病は、生活習慣病（成人病）といい、厚労省では個人で対応が可能な疾患としている。

生活習慣病の治療にあたり、医療者・指導者は、生活習慣そのものの生理への理解と、それに基づく治療的介入、の視点を持ちたい。

（生活）習慣とは、一定の行動パターンの反復である。習慣は、どのように形作られるか。経済学者の塩沢由典、ノーベル経済学賞受賞者ハーバート・サイモンによれば、「最適習慣は、考えられる選択肢の中で、その実行に要する費用との兼ね合いで、自然にできあがっていく」と提唱している。

この理論を応用した「生活習慣の改善指導」の試案は、次のとおりである。

①初体験＝初行動：望ましい行動の全過程をまず、実行してみるように仕向ける。

②反復と実感：その行動実行が満足をもたらすことを実感させる。

③葛藤と選択：望ましくない行動ではなく、その行動を選択するよう援助する。

④習慣化：行動強化を続ける。

医療人は、人間洞察に基づいて、病める対象への介入方法を選択するべきである。そのためには、科学、特に周辺科学への興味を絶やさずに、日々学んでいきたい。

紙面には書ききれませんでしたが、アインシュタインにも言及され、非常にアカデミックな講演でした。

（人事部長　金子忠司）

講演中の深田順一三愛病院院長

細木病院

ハワイ医療視察研修報告

副院長　西岡　達矢

6月3日～8日、全国公私病院連盟が主催する平成30年度「ハワイ医療視察研修団」に当院から上地副院長と参加しました。総勢22名の視察団が成田空港で対面し、私が団長となって結団式の後、約7時間半のフライトを経てハワイのホノルル空港に到着。ホテルにチェックインした後、夕食をとりながら、参加者全員で研修の成功を願いました。

視察した病院は2つで、現地のベテラン通訳2名が同行してくれました。まずは、トリプラー陸軍病院。病院を紹介する広報専任の担当者がいることに驚きつつ、スライドで病院の歴史から現在の診療体制まで詳細に説明を受けました。この病院は、オアフ島にあるダイヤモンドヘッドの下でテントを張って診療を開始した人たちが起源となったもので、その後、1898年にアメリカとスペインの間で起きた米西戦争などを経て拡充していき、1941年の真珠湾攻撃での負傷者の急増を契機に新病院の建築やベッドの増床など大きな発展を遂げたそうです。現在は、日本を含む環太平洋の軍関係者、家族24万5千人が受診の対象者で、1日当たりの平均受診者2,479人、出産8件、手術38件、実際にケアできるベッドは194床との説明でした。病棟では肥満外科手術（日本でも手術例が少しずつ増えている）を受ける人のための病室を見学し、巨大なベッドや患者移動のためのリフト機能が備わっていることに驚きました。集中治療室（ICU）はすべて個室で、各部屋にはモニター類を含め先進機器が備え付けられていました。充実したトレーニング設備もあり、成人、妊婦等の人形を使ってさまざまな条件設定でのシミュレーション実習や内視鏡手術の練習が自由にできるとのことでした。軍の病院の特殊性が表れているのが、帰還した兵士のための動物療法の充実であり、また連邦政府の薬物対策研究所として、化学兵器の使用などに対応した薬物テストを実施しているとのことでした。山の上に建つ大きな病院でしたが、日本と同じように駐車場不足が深刻で、拡張工事計画が進んでいるとのことでした。

トリプラー陸軍病院

次は、パリ・モミ・メディカルセンターという病院で、陸軍病院とは異なり、地域密着の大規模病院という感じでした。それは病院の掲げる、『受診時患者さんに良い体験をしてもらう、地域全体の健康に関与、地域の他の組織との協調』などの運営方針に象徴されており、特に地域全体の健康を担うという観点から、ハートケア（心カテラボ）、脳卒中ケア、外傷、がん治療に力を入れているとのことでした。ベッド数118床、昨年1年間の入院患者数5,757人、救急受診49,090人、手術5,130件というデータが示され、ダビンチ手術も積極的に行っていました。アクシデントの低減にも力を入れており、0件が数年続いたとのことで驚きましたが、早朝からリーダーを集め、24時間以内にアクシデントが起こりそうな事例について検討しているほか、プライバシーよりも安全を優先させるという考えから、トイレ中も看護師がずっと見守っているという説明に対しては、日本で実施することは難しいだろうという皆の感想でした。抑制帯の代わりに使われていた肘関節の固定器具は見た目にも良いと好評でした。

2つの病院とも大きな病院でしたが、ベッド数が200床にも満たないのは、在院日数が日本と比べ極端に短いためと思われ、トリプラー陸軍病院の平均在院日数は4日でした。このように外国の病院を（病気でもないのに）ゆっくり視察するというのはなかなかできない貴重な経験であり、日米の病院運営や医療環境の多くの相違を学ぶことができたと皆大変満足な様子でした。

ハワイ滞在中には夕食のついてない夜があり、各自自由行動となっていたので、上地先生と一緒にジャズを聴いたり、フラダンスを見ながら食事ができるレストランに行き、視察の疲れを癒すこともできました。視察の最終日は、無事終了したことを安堵するとともにハワイ滞在の名残を惜しむ夕食のひとときを参加者全員で過ごし、翌日帰国の途に着きました。

最後に、視察に当たっては、留守中に多くの先生方、スタッフの皆さんにお世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

日高クリニック

防災炊き出し・防災器具取り扱い訓練実施

日高クリニックグループでは、7月5日、グループホームひだかの里において、南海トラフ地震に備えた防災炊き出し・防災器具の取り扱い合同訓練を行いました。

当日は雨天のため、場所を屋内に変更し、10時に地震が発生したとの想定で訓練開始。男性職員が防災備品のある倉庫に走り、福祉避難所として日高村から支給されている小型発電機や灯光器のほか、防災テントやトイレ用のプライバシーテント、ガスコンロ、テーブル、鍋、やかん、食料などを運び出しました。初めて広げるテントに多少手こずりましたが無事設置できました。パック米は、水から作る方法とお湯から作る方法で比較してみました。水を入れて作ったパック米はパックに付着してなかなか取りづらいことが分かりました。パックを温める水は、備蓄用の水のうち、ちょうど消費期限が来て飲料には使えない水を有効活用し、6リットルの水が沸くのに40分ほどかかりましたが、1パックで2個のおにぎりを作りました。そのほかラーメンや缶詰を職員みんなで試食し、入所者さんにも提供し防災食を体験していただきました。

今回の訓練では、コンロの形状によってやかんの大きさが合わずコンロから煙が出たり、テーブルが食料でいっぱいになって作業がしづらかったりと、実際にやってみて分かったことがたくさんあり、とても貴重な訓練となりました。なお、今回使用したテントやガスコンロ、携帯充電ラジオは、今年1月に退職された元看護師長の矢野道恵様からの寄贈品です。おかげさまで充実した訓練を行うことができました。今回の経験を次回に生かし、今後も繰り返し訓練を行う必要性を職員全員が実感しました。

（看護師長　小島すみ江）

ハロー★フレンズ

～細木ユニティ病院 精神科デイケア・フレンズ通信～

『脳トレ』ってスバラシイ！

脳を鍛えて、頭も体も健康に

皆さん、脳は？いつまで成長すると思いますか？　答えは、〝死ぬまで〟だそうで、使えば使うほど成長を続けるそうです。脳が発達すると、内臓機能、ホルモン、免疫機能など身体の調子を整えてくれたり、コミュニケーション能力や社会に貢献する柔軟な思考力、想像力など、高度な脳の働きが成長するといわれています。

ところで、「最近人の名前が思い出せない」「漢字がすぐ出てこない」「やる気がでない」ということはありませんか？　脳を鍛えることで、記憶力や判断力が向上したり、やる気や集中力アップの効果があります。また、創造力にもつながるそうなので、何か芸術活動がしたいと思っている方にもオススメです。

脳を鍛える方法の一つとして『ドリル学習』があります。ただ問題を解くだけではなく、机の上を片付けて環境を整える、目標を決める、だらだらやらず時間を決める、苦手分野にも取り組むといった設定をするとより効果的です。

デイケアフレンズでは、集中してドリル学習ができるように脳トレ専用コーナーを作り、個々が目標やタイムスケジュールを設定して取り組める環境を設けています。また、プログラム活動の中でも、運動に頭を使う動きやクイズを入れてみたり、グループワークで話し合う前のウォーミングアップで脳トレを入れたりして、〝脳を鍛える〟取り組みに力を入れています。ドリルの種類も塗り絵や点つなぎ、漢字、計算プリントなど取り組みやすいものから、英語、生物など幅広く用意しています。最近は、懐かしい〝そろばん〟もブームになっています。

脳を鍛えて頭も体もリフレッシュしましょう♪

（認定心理士　黒岩恵子）

みんなで脳を鍛え上げよう！

①ドリルを3枚選びます。
②15分時間を計って集中して行います。
③5分間休憩をします。
　お茶を飲んだりストレッチをしましょう。
④後半戦、15分スタート
⑤最後に再びストレッチをして終了です。

実際に皆で取り組んだ内容です。

在宅ネットワーク通信

AEDを適切に使用できるよう繰り返し訓練しています！

細木病院在宅部では、4つのグループホームのすべてにAED（自動体外式除細動器）を設置しています。AEDとは、突然の心停止から命を救うため、痙攣を起こした心臓に電気ショックを与え正常なリズムに戻すための医療機器です。心停止は一刻を争うため、AED使用による救命率の向上が期待されています。そのため、在宅部所属の全職員を対象にした合同研修会の中で、AEDを適切に使用するための訓練をほぼ毎年行っています。

6月21日に実施した研修会では、フクダ電子㈱の高野泰人さんを講師にお招きして、AEDの講義と、人形を用いた胸骨圧迫（心臓マッサージ）およびAED操作の訓練を行いました。

グループホームでは、これまで実際にAEDを使用したことがありますが、今後もいざというときに、どの職員でも適切に使用できるよう、繰り返し訓練を行っていきたいと思います。

（在宅部教育主任／在宅看護専門看護師　井上加奈子）

まっことネット細木 《9月の予定》

高知市上町5丁目4-1ピュアリフレビル1階
☎090-7788-1305
月～金（祝日休み）午前9時～午後4時

♥参加費は無料です♥お気軽にご来所ください♥

♠介護相談（相談無料）
月～金（祝日休み）午前9時～午後4時

♣まっこと講座『看取りについて』
12日（水）26日（水）午後3時～午後3時30分

♣糖尿病教室『高血糖と認知症』
20日（木）午後2時～午後3時

♣防災教室『日用品で応急手当て』
28日（金）午後3時～午後3時30分

◆子育て広場「つみき」
4日（火）午前10時～12時

◆いきいき百歳体操
毎週月と木（祝日休み）午前10時～11時

♥その他行事あります♥詳しくはホームページでご確認を♥

細木病院

バルーンアートで七夕を華やかに！

当院新2病棟のヘルパーの松岡正芳さんが、趣味のバルーンアートで七夕の飾り付けを華やかにしてくれました。毎年、七夕の時季には、笹の葉を用意し、定番の飾りと願いごとの短冊で飾り付けをしているのですが、今年は少し、いいえ大分、違います。色とりどりの鮮やかな色の風船で器用に、ミッキーマウスやマリオ・ブラザーズ、テディベア、紫陽花のような花の玉を、わざわざ休みの日に自前で材料を用意し、「インターネットを見ながら作ってるんで時間がかかるんですよ」と笑いながら1日かけて作ってくれました。必要経費を聞くと「構いません。逆にこのような発表の場をお借りできてありがとうございます」という言葉には感激するのみでした。こちらこそありがとうございます。通りがかった小児科の子どもさんも大喜び。松岡さんの優しい気持ちのこもった七夕飾りは、患者さんだけでなくスタッフの心も癒してくれました。

（新2病棟師長　大原敬子）

ご存じですか!? ソーシャルワーカーからのミニ情報

生活保護世帯にエアコン代の支給 ～今年4月以降の受給者が対象～

全国的に暑い日が続いています。体調管理に苦労されている方も多いのではないでしょうか。

厚生労働省では、熱中症対策の一環として、今年4月以降に生活保護の受給を始めた世帯のうち、自宅にエアコンがなく、高齢者や障害者、子供、体調の優れない人がいる場合を対象に、エアコンの購入費用（上限5万円）と設置費用の一部の支給について運用を始めています。

詳しい内容等につきましては、ソーシャルワーカーまたは各市町村の福祉事務所までお問い合わせください。

（細木ユニティ病院　医療相談室主任　曽根宏一郎）

細木病院在宅部は、高知県南海トラフ地震対策優良取組事業所の5つ星認定（最高評価）を受けています。

細木ユニティ病院

音楽療法400回記念コンサート開催

フルートとピアノで贈るクラシックの名曲と想い出の歌

平成9年の細木ユニティ病院開院当初からほぼ毎月開催している音楽療法コンサートが、このたび6月29日に開催したコンサートで400回を迎えることができました。これもひとえに、出演者の方々をはじめ、関係者の皆様のご支援ご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。現在は、およそ月2回のペースで開催していますが、当院のように、県内外、さらには海外から出演者をお招きして、毎月開催しているところは全国的にも珍しいと思います。

今回ご出演いただいたのは、フルートの山内豊瑞さん、ピアノの松岡純子さん。山内さんは高知県出身で、フランスで研鑽を積み、これまで国内外のコンクールにおいて数々の優秀な成績を収められ、現在は関東を中心にご活躍されている実力派のフルート奏者です。

コンサートは、クラシックの名曲から始まり、会場には美しいフルートと温かいピアノの音色が華やかに響き渡りました。ディズニーメドレーや唱歌、歌謡曲など患者さんがよく知っている曲もたくさん演奏してくださり、「南国土佐を後にして」や「赤とんぼ」は会場の皆さん約100名で大合唱し、会場が一体となって楽しむことができました。さまざまなジャンルの曲を演奏していただき、フルートの持つ音色の繊細さ、力強さ、そしてテクニックと表現力で、フルートの魅力を存分に味わえるコンサートになりました。

当コンサートは、一般の方にも無料で開放しています。これからも患者様、地域の皆様に楽しんでいただけるよう取り組んでいきたいと思います。

（音楽療法士　有光弥生）

細木ユニティ病院

音楽療法コンサートのご案内

音楽には人の心を癒し元気づける力があります。音楽療法は、音楽の持つ力を活用しながら、心身の健康維持・増進、生活の質の向上を促進する療法です。

細木ユニティ病院では、月2回ほど、**S館6階**で音楽療法コンサートを開催しています。

無料で公開していますので、**一般の方もお気軽にお越しください。**

＊駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

第404回◇弦楽の魅力～ソロからアンサンブルまで～

9月7日（金）午後2時～

出演：野々村嘉怜（ヴァイオリン）
徳弘悟司（ヴァイオリン）
川村陽華（ヴァイオリン）
田中玲（ヴィオラ）
中村隆人（チェロ）

高知が育んだ若手ヴァイオリニストほか日本の若手トップの奏者たちによる初アンサンブル。クラシック音楽にのせて弦楽器の美しさと魅力を存分にお伝えします。

第405回◇うたで綴る堀江眞美世界音楽の旅

9月21日（金）午後2時～

出演：堀江眞美（歌、ピアノ）

高知市出身のジャズシンガーで高知県観光特使にもなっています。昨年開催された横浜ジャズプロムナードでは主催者側からの依頼でペギー葉山を追悼して「南国土佐を後にして」などのヒット曲を披露するなど多彩に活躍しています。今回はアメリカの映画音楽やジャズなど、そして日本の懐かしい曲も飛び出す！一緒にフリを付けて歌うゲームもあり盛りだくさんです!!

三愛病院　地域健康セミナー

『ドクターから聞いてあんしん！おしっこの話』

8月31日(金)開催

13:30～14:00　検尿（無料、希望者全員）
14:00～14:45　講師：三愛病院 泌尿器科科長
山本 志雄（やまもと ゆきお）医師
※前立腺肥大症、尿失禁、夜尿症、更年期うつ症状など経験豊富な医師によるお話の後、何でも質問OKです。
14:45～15:00　質疑応答
15:00～15:30　相談コーナー
看護師：
失禁対策製品の紹介・相談
臨床検査技師：
検査技師による結果の見方
管理栄養士：
はじめましょう！減塩生活
薬剤師：
おしっこで悩まないための薬って「なに？」
理学療法士：
尿モレのお悩みに！姿勢や体操で改善を

※抽選で10名の方に三愛病院健康診断の**無料券が当たります!!**
参加費無料となっておりますので、
ぜひどなたでもご参加ください！

あなたとあゆむ
積善会ニュース

NO.120

有限会社 積善会
〒780-0926 高知市大膳町66-3
TEL：088-873-0146
FAX：088-873-0147

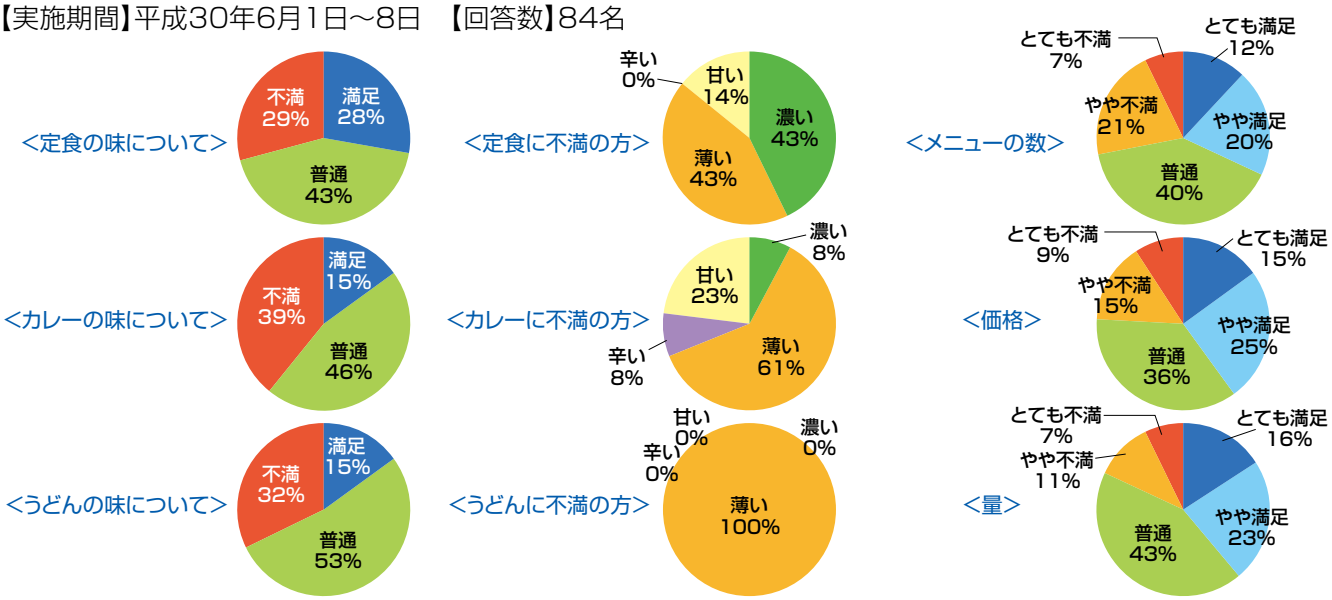
《売店》
細木病院 新館地下
088-822-7211(代)
三愛病院 1階
088-845-5291(代)

❖ 細木病院レストランのアンケート実施 ❖

細木病院のレストランは、今年4月から積善会が運営しています。実際の食事は、積善会と業務提携を結んだ㈱サムズが提供しています。㈱サムズは、香川県に本社を置き、チルド食品を中心に高知県でも、病院や福祉施設の食事提供、レストランの運営など幅広く事業を行っています。

このたび、多くの方にレストランを利用していただこうと、皆様からご意見を頂戴したいと思い、アンケートを実施しました。味の好みは十人十色。皆様から意見を聞くことで平均化を図り、できるだけ多くの方に好まれる味にしたいと思います。貴重なアンケート結果をもとに、できるところから改善を図って、皆様にとってなくてはならないレストランを目指したいと思います。

【実施期間】平成30年6月1日～8日　【回答数】84名



アンケート結果を受けて…

◆定食について

不満の方の感想が、「濃い」と「薄い」で同数でした。献立や日によってバラツキがあるとのコメントがありましたので、味の均一化から改善していきます。

◆カレーについて

多くの不満の声をいただきました。特に「薄い」「甘い」とのことですので、カレールーの変更、具の増量をいたしました。また、「カレーうどん」のリクエストがございましたので、メニューに追加いたしました。

◆うどんについて

不満の方の声は、すべて「薄い」でした。ダシを濃く調整するようにいたします。

◆メニューの数

季節感、提供までの待ち時間の短縮、食べやすさの観点から、献立内容を見直しました。また、今後も随時、献立の見直しをしてまいります。日替わり丼、冷やし温玉うどん、日替わりカレー、カレーうどんを追加しました。

◆価格について

やや不満、とても不満の声もございましたが、今回は据え置かせていただきます。

◆量について

4月より、小鉢を2品に増やさせていただいております。カレーの具は増量いたしました。定食の品切れがないように仕込み量を増やしました。

◆お店の雰囲気、スタッフの対応について

皆様の休憩時間であることを考慮し、無駄な待ち時間がないように、献立も含めて工夫してまいります。洗浄時の音につきましては、なるべく響かせないよう心掛けます。

皆様の健康を願って　**今月の健康目標『水分は 命を守る 源だ！』**

仁生会のホームページへ
http://jinsei-kai.c.ooco.jp/

外来担当医表

平成 30 (2018) 年 9 月予定

じんせい平成30年8月号（No.380）

仁生会 細木病院グループ

★内科初診時は、基本的に専門の内科ではなく、総合診療科または一般内科での診察となります。

第二次救急医療施設（救急告示病院）

細木病院

〒780-8535
高知市大膳町37
☎822-7211(代)

予約電話
873-3806
ただし、小児科は
822-7211

【健康管理センター】
予約電話
822-7264

（　）のドクターは兼務です。

診療科		月 A M	月 P M	火 A M	火 P M	水 A M	水 P M	木 A M	木 P M	金 A M	金 P M	土 A M
総合診療科		堀見 上田	品原	中村		堀見		上田 髙橋		丸山	堀見 熊谷	
一般内科		篠原 猪狩	細木 弘瀬 丸山	松田 品原	篠原	古賀	高知大 菅沼教授 猪狩 髙橋	弘瀬	松田 猪狩 古賀	松田	弘瀬 篠原・古賀（交代）	担当医（2名）
専門内科	呼吸器内科		小林（せき外来）	小林						小林	中山	
	消化器内科			中内		上田			中内	中内		
	循環器内科	高知大 瀬尾教授		山中		山中	中嶋	松村	高知大 松村教授 山中	西村		
	糖尿病・内分泌内科		西岡	丸山	熊谷 田口（甲状腺外来）	品原 篠原	丸山	西岡（甲状腺外来）		西山（甲状腺外来）		
	糖尿病センター	熊谷	中村		西岡	西岡	中村	中村				
	腎臓内科				（西岡）					高知大 寺田教授		
内視鏡センター		中内 髙橋 古賀	中内 髙橋	髙橋 上田	中内 髙橋	耕崎拓 髙橋	中内 古賀	中内 廣瀬 古賀	髙橋 上田	弘瀬 髙橋	中内 古賀	
外科		上地	尾崎（乳腺・甲状腺）	尾崎		上地	上地・西村	尾崎	高知大 坂本（小児外科）	上地	高知大 花崎教授	尾崎
血管外科		西村				西村						
緩和ケア科（完全予約制）				安藤	安藤			安藤	安藤	安藤	安藤	
痛み外来（ペインクリニック）				細川滋						細川滋		
脳疾患センター（脳神経外科）		栗坂	（手術）	栗坂		高知大 上羽教授		栗坂		栗坂		栗坂
整形外科（午後の診察と土曜日は手術等により変更や休診になる場合あり）	1診	北岡	担当医	山川	北岡	山川	担当医	北岡	高知大 池内教授 予約のみ	北岡	北岡 ～15:00	高知大 喜安
	2診	山川	高知大 武政	南場	高知大 泉	南場		南場	担当医	山中		南場
	小児整形外科										山川	
小児科（乳児健診は金曜日午後、予防接種は水曜日午後と金曜日午後（完全予約制））	1診	堂野	新井	新井	新井	新井	堂野	中岡	新井	堂野	堂野 ～17:30	新井
	2診	富田	堂野	中岡	堂野	高知大医師	高知大医師 ～17:30	細川	中岡	細川	細川 ～17:30	堂野
	神経小児科（予約制）		細川						細川			小児科は土曜日午後も診察あり 13:00～15:00 新井・堂野 細川（神経小児科）
	小児こころの外来（完全予約制）			島崎	島崎・中岡					島崎	島崎・中岡	
耳鼻咽喉科		稙		稙	（手術）	稙		稙		稙		稙
皮膚科・形成外科		野田				野田				野田		
泌尿器科				蘆田					山本			安藤
放射線科		耕崎		高知大 南口 9:00～12:00	高知大 梶原 13:30～16:30	耕崎		耕崎		耕崎		
セカンドオピニオン外来（完全予約制）			（細木）13:00～15:00									（栗坂）
健康管理センター（健診・人間ドック）		森下		森下		森下	森下・弘瀬	森下	森下・弘瀬	森下	森下	
	乳がん	尾崎		上地				上地			尾崎	
	子宮がん			濱脇								

細木ユニティ病院

★初診の方は予約制です。（8:30以降に外来まで、お電話でご予約ください。）

〒780-8535高知市西町100
☎802-3366(代)

診療科		月 A M	月 P M	火 A M	火 P M	水 A M	水 P M	木 A M	木 P M	金 A M	金 P M	土 A M
精神科心療内科	再診	吉川	徳岡	吉岡 10:00～	弘井	吉岡	弘井	徳岡	吉川	弘井	吉川	吉岡（第1・3週）
				岡村 10:00～	徳岡		岡村	岡村				弘井（第1・2・3週）
	新患	徳岡	吉川	弘井 10:00～	岡村	岡村	吉川	吉岡	徳岡	吉岡	弘井	
内科		松田（第2・4週）				松田			岡村（漢方外来）（第2・4週）14:00～15:30	松田（第1・3・5週）		

三愛病院

★小児科の受付は、月・水・木・金は午後5時30分までです。（火曜日は午後5時で受付終了）

＜訪問診療＞
土曜日 9:00～14:00
担当医：大河原

〒781-8136
高知市一宮西町1-7-25
☎845-5291(代)

診療科		月 A M	月 P M	火 A M	火 P M	水 A M	水 P M	木 A M	木 P M	金 A M	金 P M	土 A M
総合診療科		武市	武市 14:00～			武市		武市		武市		武市
内科	1診	深田（糖尿病外来）	小野寺	深田（糖尿病外来）	細木（肥満外来）	坂本	中川	中川	高知大 髙崎	高知大 小笠原真	高知大 小笠原真	坂本
	2診	上村		小野寺（漢方外来）	深田（糖尿病外来）15:30～	高知大 小笠原史（禁煙外来）	上村 ～16:30	深田（糖尿病外来）	上岡 ～16:00	高知大 水田（禁煙外来）	上岡 ～16:00	高知大 担当医・岩崎教授（交代）
内視鏡		小野寺				小野寺		山崎				
循環器科（予約制）												高知大 渡橋（月1回）教授
整形外科（月・火・土は予約制）		高知大 五十嵐 9:30～12:00		高知大 岡上 9:30～12:00		森田		森田		森田		高知大 泉 9:30～12:00
小児科		橋詰		高知大医師		橋詰		橋詰		橋詰		橋詰
耳鼻咽喉科		市川		市川	市川 14:00～	市川	市川（第2・4・5週）	市川		市川	高知大 吉田・青井（交代）	高知大 市川・梶山（交代）・山川
皮膚科（予約制）												高知県立大（隔週）池田教授
形成外科（美容）（予約制）		三好 9:15～11:30		三好 9:15～11:30		三好 9:15～11:30				三好 9:15～11:30		
泌尿器科		山本（PM：前立腺がん外来）		山本（PM：頻尿・尿失禁外来）				山本		山本（AM：男性更年期外来）		
レディス外来					相良				相良			
もの忘れ・不眠外来（予約制）								もの忘れ外来 上村			不眠外来 須賀（第1・3週）15:30～17:00	不眠外来 須賀（第2・4週）9:00～12:00
放射線科		岩井		岩井		岩井		岩井		岩井		岩井
健診室		担当医		担当医		担当医		担当医		担当医		

日高クリニック

〒781-2153
高岡郡日高村本郷滝ノ前7
☎0889-24-7785(代)

診療科	月	火	水	木	金	土
小児科／内科	松本	松本	休診	松本	松本	松本（午後も診察あり）
整形外科						北岡 9:00～12:00

発行人 細木秀美
発行所 高知市大膳町37 ☎(088)822-7211
印刷 株式会社高知新聞総合印刷